DRUG INFORMATION

２０１４　Ｎｏ．１１　　平成２６年３月１７日発行

１．ケナコルト−A 皮内用関節腔内用水懸注 50mg/5mL の
新規採用に伴う処方方法への対応について …… 1

２．デノタスチュアブル配合錠の包装変更に伴う
処方日数の制限解除について …… 2

３．他医薬品の包装変更について …… 3

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
（内線７０８３）

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp（担当：安田）

ケナコルト−A 皮内用関節腔内用水懸注 50mg/5mL の新規採用に伴う処方方法への対応について

3 月 6 日の薬事委員会にて、合成副腎皮質ホルモン剤「**ケナコルト−A 皮内用関節腔内用水懸注 50mg/5mL**」(成分名：トリアムシノロンアセトニド)が、同名の従来の規格である**ケナコルト−A 筋注用関節腔内用水懸注 40mg/1mL** に加え追加規格として採用されました。

【従来採用規格】	【追加採用規格】
ケナコルト−A 筋注用関節腔内用水懸注 40mg/1mL 	ケナコルト−A 皮内用関節腔内用水懸注 50mg/5mL

新たに採用されることとなった皮内用関節腔内用 50mg/5mL 製剤は、従来の筋注用製剤では適応としてなかったケロイド等の症状に対しても使用可能な製剤です。

ただし、本院では従来の筋注用製剤についても継続採用となることから、名称が非常に類似した製剤が同時に採用されることとなります。そこで、医療安全の観点から、入力時等のミスを回避する目的で、新規製剤の電子カルテにおけるオーダ名を以下のとおりとさせて頂きます。

『ケナコルト−A 皮内用 50mg/5mL(ケロイド用)』

また、検索時の名称については、従来製剤との明確な区別をする必要があるため、「**ケナコルト**」と入力しても候補一覧には出さず、代わりに成分名の冒頭の「**トリアムシノロン**」と入力することで表示されるように致します。

なお、従来製剤の入力方法等については変更はありませんので、今までと同様の運用でお願い致します。

詳細については、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。

デノタスチュアブル配合錠の包装変更に伴う処方日数の制限解除について

RANKL 阻害剤(ランマーク皮下注等)投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防に用いられる「**デノタスチュアブル配合錠**」ですが、従来まではプラスチックボトル包装(バラ錠包装)のみの販売となっていましたが、調剤時および服用時の利便性向上のため、新たに SP 包装(1 錠毎包装)が販売開始されることとなりました。つきましては、本院におきましても SP 包装に変更することと致します。

【従来包装】	【新規包装】
プラスチックボトル包装 	SP 包装

従来のボトル包装品につきましては、製剤自体の吸湿性および光安定性の問題から分包が不可であったため、オーダ入力時にボトル単位での日数か、あるいは入院処方に限定した 7 日間までの日数に制約を設けておりました。

新たな SP 包装品につきましてはこれらの製剤上の問題を考慮する必要がなくなりますので、他の通常の医薬品と同様、日数に制限なく処方可能とさせて頂きます。

なお、SP 包装品については 4 月 11 日からの販売開始となりますので、当該期日以降、ボトル包装品の院内在庫がなくなり次第、SP 包装品へ変更させて頂きます。

詳細については、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。

他医薬品の包装変更について

3 月 6 日の薬事委員会にてご案内しましたが、以下の医薬品の包装が変更になりますので、ご案内致します。

【従来包装】	【新規包装】
オーキシス 9μg タービュヘイラー28 吸入 	オーキシス 9μg タービュヘイラー60 吸入
デトキソール静注液 2g（アンプル） 	デトキソール静注液 2g（バイアル）
ヘパリン Na ロック用 10 単位/mL シリンジ 10mL「タナベ」 	ヘパリン Na ロック用 10 単位/mL シリンジ 10mL「ニプロ」

オーキシスタービュヘイラーは、長期投与が可能になったことに伴う 28 吸入タイプから 60 吸入タイプへの変更、**デトキソール静注液**は製造メーカーにおけるアンプル包装からバイアル包装の変更、**ヘパリン Na ロック用シリンジ**は製造メーカーの販売移管に伴う名称・包装の変更になります。

いずれの製剤も従来包装品の院内在庫が無くなり次第、新規包装品へ変更することとします(ただし、オーキシスタービュヘイラーの院外処方については既に変更済です)。変更後は DO 処方は出来なくなりますので、継続投与が必要な場合は新たに薬品名から入力をお願いします。

詳細については、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。